令和元年度　第１回

令和元年7月8日開催

地域福祉・生活支援ネットワーク会議（第一層協議体）

多職種が共に考え、地域課題の解決を目指します！

27 圏域　地域福祉活動の実践【地域課題の把握・課題解決に向けた住民主体の地域福祉活動実践】

ふれあい
いきいきサロン

民生委員活動等、
日頃の地域福祉活動

食事サービス、見守り等
の地域ボランティア活動

情報共有・発信

民生委員活動、サロン活動等の情報共有・発信

地域カフェ

住民の交流スペースの設置
座談会などの開催

移動巡回相談

専門職員による
移動巡回相談の実施

圏域毎の取組みへ課題解決策をフィードバック
地域での多職種連携による地域福祉活動の実践

充実

共有

圏域毎では解決できない課題
地域の声（ニーズ）

市　域

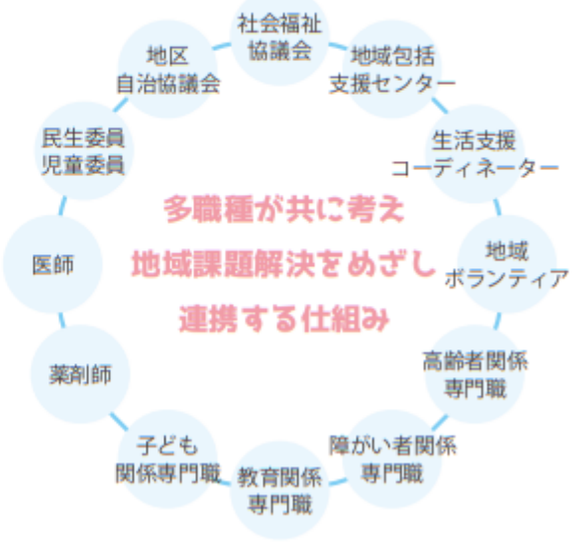
地域では解決できない課題

地域包括庁内推進会議

【公的サービス等、多分野の包括支援体制】
（庁内部署連携）

地域福祉・生活支援ネットワーク

【複合化した地域課題の共有・解決のための相談支援ネットワーク】
（会議主体：社会福祉協議会・生活支援コーディネーター）

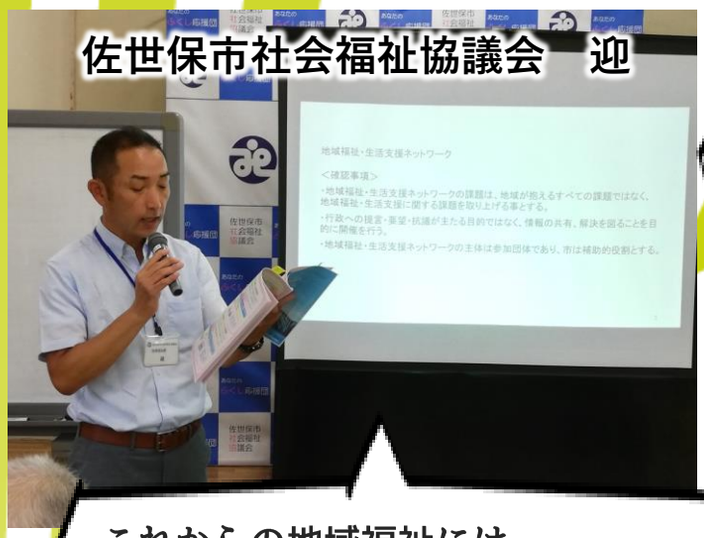


出典：第三期佐世保市地域福祉計画・地域福祉活動計画

地域が抱える課題を解決するため、本計画では、従来の制度や組織の「縦割り」を「つながり」に変えて、より効果的な仕組みづくりをめざします。

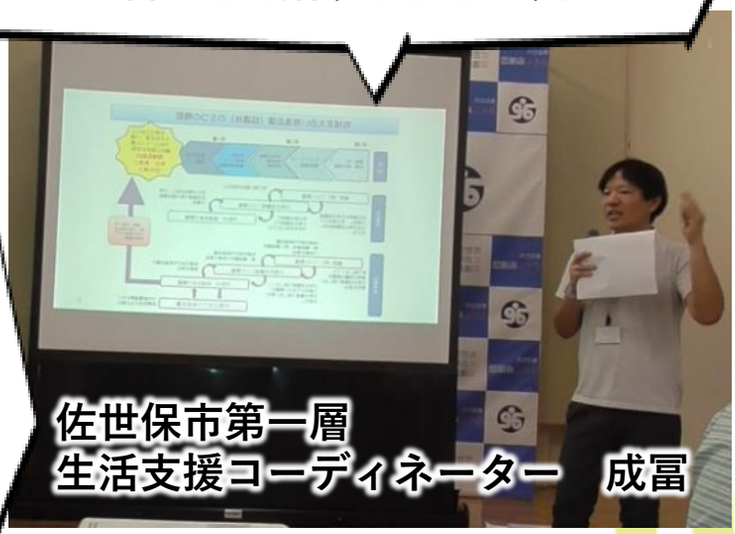
地域福祉・生活支援ネットワークでは、情報の共有や、地域だけでは解決できない課題について、多職種がともに考え、地域課題解決に向けて取り組み、その中でも解決が難しい場合には、「地域包括庁内推進会議」で解決を図る予定です。

地域福祉・生活支援ネットワーク会議（第一層協議体）開催風景



佐世保市社会福祉協議会　迎

昨年までの取り組みでは、成29年度から地域の支え合いを推進するボランティア「生活支援サポーター」の養成を開始し、約200名受講いただきました！今年度から、無理のない所から地域の支え合いを開始する予定です。



佐世保市第一層
生活支援コーディネーター　成冨

これからの地域福祉には、
①相談支援体制・連携の充実
②課題を解決できる地域力の強化
③ニーズに応じた福祉サービスの充実
を図ることで、一人ひとりが役割を持ち、地域で支えあいながら暮らすことができる「地域共生社会」の実現が求められます。

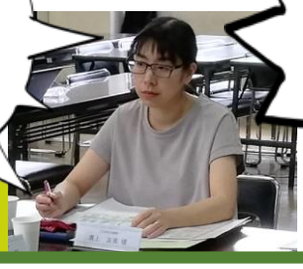
参加頂いた皆様からのご意見（一部抜粋）

生活支援サポーター、けんこう運動支援隊等、ボランティアのメンバーを増やす事が必要！

会議で話し合った意見をより、具体的に話を行う場が必要！

介護予防に関しては、サービスの提供が、厳しくなっている所もある。

一般の人にもわかる言葉でPRを。取り組みの必要性の理解が大切。



＜発行者・お問い合わせ＞
佐世保市第一層生活支援コーディネーター　37-6441（成冨）、佐世保市社会福祉協議会　23-3174（冨永）
会議の詳細はブログから確認ができます⇒　https://sasebo-sc.com/r1-tsn1